

問1 ブラジルにおいて、1984年の全輸出品金額が約270億ドル（コーヒー豆は約28億ドル、大豆は約25億ドル）であったのに対し、2024年には全輸出品金額が約3,300億ドル（コーヒー豆は約80億ドル、大豆は約530億ドル）へと変化しました。このデータから読み取れるブラジルの農産物輸出の特徴として最も適当なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. かつて主要な輸出品であった大豆の輸出額の割合が低下し、コーヒー豆の輸出額の割合が大きく増加した。 | 2. 全輸出品金額の伸びに伴い、大豆とコーヒー豆のどちらも全輸出品に占める割合が減少した。 | 3. かつて主要な輸出品であったコーヒー豆の輸出額の割合が低下し、大豆の輸出額の割合が大きく増加した。 | 4. 全輸出品金額の伸びに伴い、大豆とコーヒー豆のどちらも全輸出品に占める割合が増加した。 |
|---|---|---|---|

問2 ブラジルの都市部における人口動態を分析した資料によると、農村から都市へと人々が流入し続けている背景が示されています。このような状況が起きている理由として、適切な説明はどれですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 都市部にある教育機関で学び、高度な知識を身につけた後に必ず農村へ戻って農業を継ぐことが義務化されているから | 2. 農村部での機械化が全く進んでおらず、都市部から農村部へ労働者が移動して農業に従事しているから | 3. 政府が観光産業を振興させるために、農村部の住民全員を都市部へ呼び寄せる政策をとっているから | 4. 都市部の方が農村部よりも仕事の選択肢が多く、より良い現金収入や生活環境が得られると考えられているから |
|--|---|--|---|

問3 南アメリカ大陸の西岸に位置する国の資源や環境保護の取り組みについて、説明した文章として適切なものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 世界最大の石油輸出国の一つであり、その収益を利用して沿岸部のサンゴ礁を保護するための国立公園整備を進めている。 | 2. アマゾン川流域の熱帯雨林を活用した鉄鉱石の採掘が盛んであり、砂漠化を防ぐための大規模な植林活動が国を挙げて行われている。 | 3. 希少金属（レアメタル）の輸出が経済の柱であり、近年は農地を拡大するために熱帯雨林を牧草地へ転換する政策をとっている。 | 4. 世界有数の産出量を誇る銅鉱石が主要な輸出品となっており、環境面ではNGOと協力してペンギンなどの保護に取り組んでいる。 |
|--|---|---|--|

問4 南アメリカ大陸の西側に沿って南北に走る標高4,000m前後の山脈地帯では、古くから独自の生活文化が築かれてきました。この地域において、荷物の運搬や毛の利用を目的として飼育されている家畜と、主食として栽培されている作物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------|---------------|-------------|----------|
| 1. リャマやアルパカとジャガイモ | 2. ラクダとトウモロコシ | 3. トナカイとライ麦 | 4. ヤクと小麦 |
|-------------------|---------------|-------------|----------|

問5 南アメリカ大陸の東海岸に位置する都市が、歴史的にヨーロッパ諸国との貿易や移民の受け入れによって発展してきた地理的な理由を、面している海洋の名称を交えて説明したものとして適切なものを選びなさい。（2020年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 地中海を通じて、古代ギリシャやローマの文化が直接伝播したため。 | 2. インド洋に面しており、東南アジアの香辛料貿易の拠点となったため。 | 3. 波の穏やかな太平洋を通じて、アジア諸国との交易が容易であったため。 | 4. 広大な大西洋を挟んでヨーロッパ大陸やアフリカ大陸と向かい合っているため。 |
|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|

問6 オーストラリア大陸に位置する国における、主要な輸出項目の背景を述べた文として正しいものはどれですか。なお、この国の統計データでは、輸出額において鉄鉱石が約672億ドル、石炭が約386億ドルという極めて高い金額を記録しています。（2016年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 鉄鋼業などの工業が発達した日本や中国などへ向けて、原材料となる資源を多く輸出している。 | 2. ヨーロッパ諸国との結びつきが強いため、北海油田から採れる原油を最大の輸出項目としている。 | 3. 乾燥した気候を活かした大規模な牧場経営により、牛肉や乳製品が輸出額の第1位となっている。 | 4. 高度な技術力を持つ工業国であるため、自動車や精密機械が輸出の半分以上を占めている。 |
|--|---|---|--|

問7 ブラジルでは大規模な農地の開発によって、貴重な熱帯林が減少しているという課題があります。特に家畜の飼料などとして輸出される大豆の生産拡大がその一因となっていますが、このような状況において、現代の国際社会で求められている「自然環境」と「経済」のあり方として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 森林の減少は一時的な現象であるため、特に対策を行わず市場経済の自由に任せる。 | 2. 国民の所得を向上させるため、熱帯林の保護よりも農地の拡大と経済成長を最優先する。 | 3. 自然環境を保護しつつ経済的な発展を維持する、「持続可能な開発」による両立を目指す。 | 4. 自然環境を完全に保護することを優先し、農地としての利用や一切の輸出用作物の栽培を禁止する。 |
|---|---|--|--|

問8 オーストラリアの先住民族であるアボリジニに関する記述として、彼らの伝統的な文化や背景を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 奈良県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------------|------------------------------------|---|
| 1. アンデス山脈の厳しい気候に適応し、高度に応じてジャガイモなどを栽培している | 2. 永久凍土の広がる北極海沿岸において、狩猟を中心とした生活を営んでいる | 3. ウルルなどの自然を聖地として崇め、独自の精神文化を継承している | 4. イギリスからの入植後、大規模な牧場を経営して羊毛の輸出を担うようになった |
|--|---------------------------------------|------------------------------------|---|

問9 ニュージーランドでは、先住民であるマオリの文化を尊重し、多文化共生社会を築くための取り組みが行われています。その具体的な状況や背景として最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. マオリ語を英語とともに公用語に定め、学校教育や放送などでも積極的に活用している。 | 2. 羊毛に代わる新たな輸出品として、先住民の居住地域を中心に茶の栽培を大規模に進めている。 | 3. ヨーロッパ諸国との連携を重視し、英語に代わってフランス語を公用語として導入している。 | 4. 伝統的な食文化を輸出産業に育てるため、温暖な気候を利用した米の二期作を推奨している。 |
|---|--|---|---|

問10 アルゼンチンの広大な草原である「パンパ」における農業の特色について、正しい説明はどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 氷河によって削られた急峻な地形を利用して、冷涼な気候に適したライ麦の栽培が行われている。 | 2. 温暖で肥沃な土壌を活かして、肉牛の放牧や小麦・大豆の栽培が大規模に行われている。 | 3. 年間を通じて降水量が極めて少ないため、オアシス周辺で綿花やブドウの栽培が行われている。 | 4. 熱帯雨林の気候を活かし、移動式焼畑農業によってイモ類やトウモロコシが生産されている。 |
|---|---|--|---|

問11 南アメリカ州の産業、特にブラジル的大豆栽培について述べた次の文のうち、1995年ごろから現代にかけての統計的な変化として正しいものはどれですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 経営体数も作付面積も、ともに大幅に増加した。 | 2. 経営体数も作付面積も、ともに大幅に減少した。 | 3. 経営体数は増加したが、作付面積は大幅に減少した。 | 4. 経営体数は減少したが、作付面積は大幅に増加した。 |
|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|